

# 地理歴史・公民・数学

(1～72ページ)

## 注 意

- 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
- この問題用紙には、次の5科目の問題が収められています。  
 地理総合・地理探究 (1～23ページ)  
 歴史総合・日本史探究 (25～38ページ)  
 歴史総合・世界史探究 (39～50ページ)  
 公共，政治・経済 (51～63ページ)  
 数 学 (65～72ページ)
- 5科目の中から1科目を選択し、解答は解答用紙にマークしなさい。解答用紙は5科目共通なので、科目によっては使用しない解答欄があります。
- 解答用紙に受験番号・氏名・選択科目を記入しなさい。  
 受験番号と選択科目は、下記の「受験番号欄記入例」「選択科目欄記入例」に従って正確にマークしなさい。
- 試験時間は **60分** です。
- 試験開始後、問題用紙に不備 (ページのふぞろい・印刷不鮮明など) があったら申し出なさい。
- 問題の内容についての質問には、いっさい応じられません。

解答用紙の受験番号欄記入例・選択科目欄記入例

数字の位置	受 験 番 号				
	万	千	百	十	一
0	2	/	9	0	/
1	0	0	0	0	0
2	1	0	1	1	0
3	0	2	2	2	2
4	0	3	3	3	3
5	0	4	4	4	4
6	0	5	5	5	5
7	0	6	6	6	6
8	0	7	7	7	7
9	0	8	8	8	8
	0	9	0	9	9

数字の位置に注意してマークしなさい

「数学」を選択した場合

選 択 科 目				
0	0	0	0	●
地理総合・地理探究	歴史総合・日本史探究	歴史総合・世界史探究	公共，政治・経済	数 学

必ずマークしなさい

マーク式解答欄記入上の注意

- 解答は、HBの黒鉛筆を使用して丁寧にマークしなさい。  
 《マーク例》  
 良い例 ●  
 悪い例 ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~ ~~○~~
- 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで、きれいにマークを消し取りなさい。
- 所定の記入欄以外には、何も記入してはいけません。
- 解答用紙を汚したり、折り曲げたりしてはいけません。

# 歴史総合・世界史探究

I 古代ローマの政治・文化に関する次のA～Cの文章を読み、**1**～**12**の問いに答えなさい。

A

もともとローマは **1** によって樹立された都市国家であった。その後、イタリア半島全域を支配下に  
おいたローマは、西地中海の覇権をめぐってカルタゴと三度<sup>2</sup>にわたる戦争をおこない、前146年にカルタゴ  
を滅亡させた。相次ぐ戦争で獲得した捕虜を奴隷として使役する **3** と呼ばれる大所領が発達する一方、  
重装歩兵として戦争で活躍した農民のなかには没落する者もあられ、<sup>4</sup>グラックス兄弟は改革をおこなった。

**1** 空欄 **1** に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. フェニキア人      2. ラテン人      3. アラム人      4. ギリシア人

**2** 下線部2に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. 第1次戦争はコルシカ島の領有をめぐる争いから始まった。
2. 第2次戦争でローマの将軍スパルタクスが活躍した。
3. 第3次戦争でローマはカルタゴの将軍ハンニバルに苦しめられた。

**3** 空欄 **3** に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. クレーロス      2. オストラキスマス      3. ラティフンディア      4. コロナトゥス

**4** 下線部4に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 中小農民を主とする平民からなる平民会を創設した。
2. 軍制改革をおこない、土地を失った市民を志願兵として活用した。
3. ホルテンシウス法を制定し、平民会の決議が国法となることを認めさせた。
4. 有力者に占有された公有地を再分配しようとした。

B

カエサル<sup>5</sup>の暗殺後、帝政時代が始まった。約2世紀にわたりローマ帝国では平和が維持され、パックス・ロマーナ<sup>6</sup>(「ローマの平和」)と呼ばれた。3世紀に入ると軍人出身の皇帝が次々と現れる軍人皇帝時代となり、ゲルマン人<sup>7</sup>の侵入が繰り返されるなど社会不安も高まったが、**8**帝は四帝統治体制を築きローマの安定をはかった。

**5** 下線部5に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. 彼が採用した太陽暦はユリウス暦と呼ばれる。
2. 彼は『ゲルマニア』を著した。
3. 彼の暗殺後、オクタウィアヌス、アントニウス、ポンペイウスの3人が実権を握った。

**6** 下線部6の時期に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. ハドリアヌス帝の時代にローマ帝国は最大領土となった。
2. アントニヌス=ピウス帝が『自省録』を著した。
3. ユスティニアヌス帝の命令で『ローマ法大全』がまとめられた。
4. ネロ帝がキリスト教を弾圧した。

**7** 下線部7に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. ランゴバルド人が北アフリカに建国した。
2. 傭兵隊長のオドアケルが西ローマ帝国皇帝に退位を迫った。
3. ローマと連合してカタラウヌムでアッティラと戦ったが敗れた。

**8** 空欄**8**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 1. コンスタンティヌス  | 2. テオドシウス |
| 3. ディオクレティアヌス | 4. ネルウァ   |

C

9 古代ローマでは土木技術が発達し、多くの優れた建築物や遺跡が後世に残された。また、歴史書や伝記・  
文学作品、<sup>11</sup> 思想や学術に関する著作も多く書かれた。さらに、<sup>10</sup> キリスト教は成立当初は迫害されたが、  
その後ローマ帝国の国教となった。<sup>12</sup>

9 下線部9には該当しないものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. カーバ聖殿(神殿)      2. アッピア街道      3. ガール水道橋      4. コロッセウム

10 下線部10に関して、以下の著者と著作名の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4の中から1つ  
選びなさい。

1. リウィウス — 『神統記』
2. タキトゥス — 『ガリア戦記』
3. ウェルギリウス — 『変身物語(転身譜)』
4. プルタルコス — 『対比列伝』

11 下線部11に関して、以下の著者と著作名の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4の中から1つ  
選びなさい。

1. キケロ — 『怒りについて』
2. セネカ — 『神の国』
3. プリニウス — 『博物誌』
4. マルクス＝アウレリウス＝アントニヌス — 『国家について』

12 下線部12に関する説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. イエスの弟子であるペテロやパウロを教父と呼ぶ。
2. ミラノ勅令によって公認した。
3. 中国では祇教と呼ばれた。
4. エフェソス公会議でアリウスの説を異端とした。

Ⅱ 次のA、Bは、それぞれイスラームの歴史に関するa～dの短文から構成されている。各短文を読み、**13**～**24**の問いに答えなさい。

A

- a ウマルがササン朝を **14** で破って、その領土を獲得する。  
13
- b マンスールがバグダードを建設して、新都に定める。  
15
- c 711年に、イスラーム勢力がイベリア半島の **16** を滅ぼす。
- d アリーが暗殺され、シリア総督のムアーウィヤが政権を握る。  
17

**13** 下線部13に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

- この王朝では、マニ教が国教とされ、経典『アヴェスター』が編纂された。
- この王朝のダレイオス1世は、新都ペルセポリスを建設し、中央集権制を強化した。
- この王朝は、アレクサンドロス大王の遠征軍によって滅ぼされた。

**14** 空欄 **14** に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1. トゥール・ポワティエ間の戦い | 2. タラス河畔の戦い   |
| 3. ニコポリスの戦い       | 4. ニハーヴァンドの戦い |

**15** 下線部15の都市に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

- この都市は、ユーフラテス川の中流域に築かれた。
- この都市は、三重の城壁を持つ円形都市であった。
- この都市は、のちにバトゥの率いるモンゴル軍によって陥落した。

**16** 空欄 **16** に該当する最も適切な国を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |           |            |           |            |
|-----------|------------|-----------|------------|
| 1. 東ゴート王国 | 2. ヴァンダル王国 | 3. 西ゴート王国 | 4. ブルグンド王国 |
|-----------|------------|-----------|------------|

**17** 下線部17の人物に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

- この人物は、正統カリフの一人であった。
- この人物は、サマルカンドを都としてアッバース朝を開いた。
- この人物は、ダマスカスを都としてウマイヤ朝を開いた。

**18** 上のa～dの短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. a→b→d→c | 2. a→b→c→d | 3. a→c→b→d |
| 4. a→c→d→b | 5. a→d→c→b | 6. a→d→b→c |

B

- a ウマイヤ家の一族がイベリア半島に後ウマイヤ朝を建てる。
- b サラーフ＝アッディーンが、エジプトにアイユーブ朝を建てる。
- c 1055年にセルジューク朝の<sup>20</sup>**22**がバグダードに入城し、カリフからスルタンの称号を許される。
- d マムルーク朝が樹立される。<sup>21</sup><sub>23</sub>

**19** 下線部19に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この王朝の君主は、カリフを名乗ることはなかった。
2. この王朝の都はグラナダにおかれた。
3. この王朝は、アブド＝アッラフマーン3世の時代に最盛期を迎えた。

**20** 下線部20の人物に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この人物は、スンナ派のファーティマ朝を滅ぼし、エジプトにシーア派を復興した。
2. この人物は、十字軍からイェルサレムを奪回した。
3. この人物は、各地にニザーミーヤ学院を建設し、シーア派の学問を振興した。

**21** 下線部21に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この王朝は、スレイマン1世の時代に最盛期を迎えた。
2. この王朝は、コンスタンティノープルを攻略し、ビザンツ帝国を滅ぼした。
3. この王朝は、アンカラの戦いでティムールに敗れた。

**22** 空欄**22**に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |               |             |
|---------------|-------------|
| 1. ニザーム＝アルムルク | 2. セリム1世    |
| 3. メフメト2世     | 4. トゥグリル＝ベク |

**23** 下線部23に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. この王朝は、トルコ系奴隷軍人が建てた政権であった。
2. この王朝の君主は、10世紀中ごろにバグダードに入城し、大アミールの称号を得た。
3. この王朝は、11世紀中ごろにセルジューク朝によって滅ぼされた。

**24** 上のa～dの短文の出来事を、左から古い年代順に並べるとどのような順序になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

- |            |            |            |
|------------|------------|------------|
| 1. a→b→d→c | 2. a→c→b→d | 3. a→d→b→c |
| 4. b→a→d→c | 5. b→d→a→c | 6. b→d→c→a |

Ⅲ 次の【資料A】と【資料B】、およびそれらの【解説】を読み、**25**～**36**の問いに答えなさい。

【資料A】

国家の正税には丁税と地税の二項目があります。(中略)ただ、調べてみますと各州県中、往々にして田を多く連ねて、一人の丁もない者あり、家に少しの土地もないのに数丁分の税を負担する者があります。(中略)浙江省では丁銀をすべて地税にくりこみ納税を行わせ、土地を持っていれば丁税がかけられ、土地を持っていなければ丁税負担がなく、苦楽が公平で(中略)あることが判明しました。

(出典『世界史史料4 東アジア・内陸アジア・東南アジアⅡ 10-18世紀』、一部、問題作成のために修正を加えている)

【解説】

【資料A】は、地方長官が雍正帝に**25**という税制の実施を求めた文章である。明代では、生糸や**26**で生産される陶磁器が海外へ輸出され、大量の銀が中国へ流入した。その結果、16世紀には成年男子(丁)が支払う人頭税(丁税)や労役などの諸税を一括して銀で納める一条鞭法が広まった。しかし、18世紀になると人口が増大し、丁税逃れの人口隠しが問題となった。そのため、清朝では税制が一条鞭法から丁税<sup>27</sup>を地税<sup>28</sup>に組み込む仕組みへと改められた。

**25** 空欄**25**に該当する税制に関する説明として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。  
すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. 成年男子に土地を均等に配分して、穀物・絹布などの税や力役を課した。
2. 土地台帳(魚鱗図冊)や戸籍・租税台帳(賦役黄冊)を作成して財政の基盤とした。
3. 110戸を1里とし、10戸を里長戸、残り100戸を10甲に分け、輪番で徴税や治安維持に当たらせた。

**26** 空欄**26**に該当する最も適切な地名を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |       |       |        |       |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 北京 | 2. 広州 | 3. 景德鎮 | 4. 南京 |
|-------|-------|--------|-------|

**27** 下線部27の政策を推進した人物として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 永楽帝 | 2. 張居正 | 3. 洪武帝 | 4. 王安石 |
|--------|--------|--------|--------|

**28** 下線部28の時期に起こった社会経済の変化として最も適切なものを、次の1～3の中から1つ選びなさい。  
すべてが誤っている場合は0をマークしなさい。

1. 米の主要産地が長江下流域から中流域に移り、「湖広熟すれば天下足る」といわれるようになった。
2. トウモロコシやサツマイモなど、東南アジア原産の作物が普及し、山間部への移住・開発が進んだ。
3. 四川を中心とする新開地でおこった紅巾の乱は、清朝の財政に打撃を与えた。

**29** 次の(ア)・(イ)の出来事と、【資料A】が書かれたと考えられる時期を、左から古い年代順に並べるとどのような順番になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

(ア)三藩の乱の勃発                      (イ)ジュンガルの滅亡

- |                  |                  |                  |
|------------------|------------------|------------------|
| 1. (ア)→【資料A】→(イ) | 2. (ア)→(イ)→【資料A】 | 3. (イ)→【資料A】→(ア) |
| 4. (イ)→(ア)→【資料A】 | 5. 【資料A】→(ア)→(イ) | 6. 【資料A】→(イ)→(ア) |

【資料B】

毎年30の春分・秋分に孔子と祖先に対して中国人がおこなっている慣習である盛大な犠牲奉献や供物奉納は迷信に汚されており、いかなる理由であれキリスト教信徒はこれを実施したり、主宰したり、出席したりしてはならない。

(出典『世界史史料4 東アジア・内陸アジア・東南アジアⅡ 10-18世紀』, 一部, 問題作成のために修正を加えている)

【解説】

【資料B】は、**31**に関連した文章である。明代の16世紀半ばからイエズス会系宣教師の中国への来航があいつぎ、**32**などが北京で布教を進めた。中国の知識人は宣教師が伝えた西洋の学術に関心を持ち、彼らとともに書物を著す者もあらわれた。イエズス会33の宣教師は清朝の宮廷でも技術者として重用されたが、中国文化を尊重しつつ布教を進める彼らの方針を他派が糾弾したことで、**31**が発生した。このような事態に対して、康熙帝35はイエズス会以外の布教を禁じたため、ローマ教皇は【資料B】を発した。

30

本問は都合により掲載を見合わせております。

31

空欄**31**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 文字の獄                      2. 典礼問題                      3. 焚書・坑儒                      4. 党錮の禁

32

空欄**32**に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. イグナティウス＝ロヨラ                      2. フランシスコ＝ザビエル  
3. ルブルック                      4. マテオ＝リッチ

33

下線部**33**に該当する人物が著した最も適切な書物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. 『四書大全』                      2. 『五経正義』                      3. 『永楽大典』                      4. 『幾何原本』

34

下線部**34**に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. プラノ＝カルピニ                      2. マカートニー                      3. ブーヴェ                      4. モンテ＝コルヴィノ

**35** 下線部35の人物の事績として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. 満洲文字の制定 | 2. 万里の長城の築造    |
| 3. 軍機処の設置  | 4. ネルチンスク条約の締結 |

**36** 次の(ア)・(イ)の出来事と、【資料B】が書かれたと考えられる時期を、左から古い年代順に並べるとどのような順番になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

(ア)鄭氏政権の降伏                      (イ)キャプタ条約の締結

- |                  |                  |                  |
|------------------|------------------|------------------|
| 1. (ア)→【資料B】→(イ) | 2. (ア)→(イ)→【資料B】 | 3. (イ)→【資料B】→(ア) |
| 4. (イ)→(ア)→【資料B】 | 5. 【資料B】→(ア)→(イ) | 6. 【資料B】→(イ)→(ア) |

Ⅳ 冷戦期の歴史に関する問1～問5に答えなさい。

問1 次の先生と生徒の会話文を読み、**37**～**40**の問いに答えなさい。

先生：今回は、冷戦の時代を学習します。皆さん予習はしてきましたか。

佐藤：冷戦といえば、「ベルリンの壁」の建設です。この壁の存在は、冷戦という時代を象徴するといえます。

井上：キューバ危機も冷戦を代表するエピソードです。この危機によって核戦争が勃発するのではないかと  
<sup>38</sup>う不安が広がったのですから、この危機の回避は非常に重要なものといえます。

木村：1970年代末に**39**がおこったことで、「新冷戦」というものが始まったというのが、興味深かったです。冷戦という時代において、米ソの関係は常に変化しているのだと思いました。

先生：皆さん、よく予習をしていますね。米ソ対立という観点からみれば、冷戦は、アメリカ大統領のブッシュとソ連のゴルバチョフによっておこなわれた**40**によって、終結したといわれます。ただし、冷戦期の世界の歴史は、米ソ対立だけではありません。そこで、冷戦期において、米ソ対立以外で、どんなことがあったのかを、各班に分かれて、調べてみてください。

**37** 次の(ア)・(イ)の出来事と、下線部**37**を左から古い年代順に並べるとどのような順番になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

(ア)ドイツ民主共和国の誕生 (イ)ベルリン封鎖

- |                           |                           |                           |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 1. (ア)→(イ)→下線部 <b>37</b>  | 2. (ア)→下線部 <b>37</b> →(イ) | 3. (イ)→(ア)→下線部 <b>37</b>  |
| 4. (イ)→下線部 <b>37</b> →(ア) | 5. 下線部 <b>37</b> →(ア)→(イ) | 6. 下線部 <b>37</b> →(イ)→(ア) |

**38** 下線部**38**の際におけるアメリカ合衆国とソ連の首脳組み合わせとして最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |                       |              |
|-----------------------|--------------|
| 1. アメリカ合衆国側 — アイゼンハワー | ソ連側 — ブレジネフ  |
| 2. アメリカ合衆国側 — アイゼンハワー | ソ連側 — フルシチョフ |
| 3. アメリカ合衆国側 — ケネディ    | ソ連側 — ブレジネフ  |
| 4. アメリカ合衆国側 — ケネディ    | ソ連側 — フルシチョフ |

**39** 空欄**39**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. ソ連によるアフガニスタン侵攻 | 2. アメリカ合衆国による北爆 |
| 3. マーシャル=プランの公表   | 4. スターリン批判      |

**40** 空欄**40**に該当する最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. バンドン会議       | 2. INF 全廃条約の締結 |
| 3. マーストリヒト条約の締結 | 4. マルタ会談       |

問2 1班は冷戦期の社会主義国について調べた。次の1班の会話文を読み、**41**～**43**の問いに答えなさい。

佐藤：冷戦期に、世界は資本主義陣営と社会主義陣営に二極化したというけど、両陣営は一枚岩ではなかったみたいだね。

山本：そうだね。1960年代に起こった「<sup>41</sup>プラハの春」への軍事介入が印象的だね。しかも、チャウシェスクは、この軍事介入を批判し、自国の軍隊を送らなかったみたいだね。

佐藤：<sup>42</sup>ソ連と中国が対立したというのも、重要だね。

山本：ソ連と異なる社会主義を目指したという意味では、コミンフォルムから追放された**43**という国があるよ。

**41** 下線部41の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. ドプチェクらが進めていた改革に、ワルシャワ条約機構軍が介入した。
2. ワレサらが進めていた改革に、ワルシャワ条約機構軍が介入した。
3. ドプチェクらが進めていた改革に、NATO軍が介入した。
4. ワレサらが進めていた改革に、NATO軍が介入した。

**42** 下線部42に関連して、社会主義国同士が対立した戦争として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |                  |         |
|------------------|---------|
| 1. 印パ戦争          | 2. 中越戦争 |
| 3. フォークランド戦争(紛争) | 4. 湾岸戦争 |

**43** 空欄**43**に該当する国の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. この国は、第二次世界大戦後に、アメリカ合衆国・イギリス・フランス・ソ連によって分割占領された。
2. この国のベオグラードで、第1回非同盟諸国首脳会議が開催された。
3. この国の政治家であるブラントが東方外交をおこない、東側諸国との関係を改善した。
4. この国では、ソ連による軍事介入により、ナジ政権が倒れた。

問3 2班は冷戦期の東アジアと東南アジアについて調べた。次の2班の会話文を読み、**44**～**46**の問いに答えなさい。

井上：冷戦期の東アジアや東南アジアでは、様々な軍事衝突や戦争があったみたいだね。

本田：そうだね。関連する資料を見つけてきたよ。**【資料A】**は朴正熙の演説の一部で、**【資料B】**は**44**の演説の一部だよ。これらが示している戦争は、冷戦期の代表的な戦争だね。

井上：他にも、冷戦期には、インドシナ戦争も起こっているよ。関連する資料を調べてみようよ。  
46

**【資料A】**

我々が自由ベトナムにおいて共産侵略を防ぐことができないならば、我々は遠くない将来に東南アジア全体を喪失することになり、さらに、わが国の安全保障も確保することができないと私は断言する。(中略)わが国軍将兵がベトナム戦争で戦う根本目的と大義名分もここにある。

(出典 『世界史史料11 20世紀の世界Ⅱ 第二次世界大戦後 冷戦と開発』、一部、問題作成のために修正を加えている)

**【資料B】**

売国奴李承晩傀儡政府軍は、38度線全域にわたり、共和国北半分地域に対する全面的な侵攻を開始した。(中略)わが勇敢な共和国警備隊は敵の侵攻を迎え撃って、激しい戦闘を続けながら、李承晩傀儡政府軍の侵攻を挫折せしめた。

(出典 『世界史史料11 20世紀の世界Ⅱ 第二次世界大戦後 冷戦と開発』、一部、問題作成のために修正を加えている)

**44** 空欄 **44** に該当する最も適切な人物を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 金玉均 | 2. 金正日 | 3. 金大中 | 4. 金日成 |
|--------|--------|--------|--------|

**45** **【資料A】**や**【資料B】**の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. **【資料A】**で示された戦争の勃発を契機に、日本では警察予備隊が創設された。
2. **【資料A】**で示された戦争の勃発を契機に、アメリカ合衆国による日本の占領政策は、経済復興から民主化改革へ転換した。
3. **【資料B】**で示された戦争の勃発を契機に、日本では警察予備隊が創設された。
4. **【資料B】**で示された戦争の勃発を契機に、アメリカ合衆国による日本の占領政策は、経済復興から民主化改革へ転換した。

**46** 下線部**46**が勃発した時期と、**【資料A】**と**【資料B】**が書かれた時期を左から古い年代順に並べるとどのような順番になるか、次の1～6の中から1つ選びなさい。

- |  |  |
|--|--|
| 1. 下線部 <b>46</b> → <b>【資料A】</b> → <b>【資料B】</b> | 2. 下線部 <b>46</b> → <b>【資料B】</b> → <b>【資料A】</b> |
| 3. <b>【資料A】</b> → <b>【資料B】</b> →下線部 <b>46</b>  | 4. <b>【資料A】</b> →下線部 <b>46</b> → <b>【資料B】</b>  |
| 5. <b>【資料B】</b> → <b>【資料A】</b> →下線部 <b>46</b>  | 6. <b>【資料B】</b> →下線部 <b>46</b> → <b>【資料A】</b>  |

問4 3班は冷戦期中東と西アジアについて調べた。次の3班の会話文を読み、**47**～**49**の問いに答えなさい。

木村：今度の発表に向けて、**略年表**を作ったよ。どうかな。

渡辺：様々な革命が書かれているけど、この時期の中東や西アジアでは、戦争がたくさんおこっているから、**第3次中東戦争**なども加えた方がよいよ。

木村<sup>47</sup>：そうだね。他の戦争も追記して、これらの革命や戦争が冷戦とどう関係あるかを発表しよう。

略年表

	①
1952年	エジプト革命が勃発 <sup>48</sup>
	②
1958年	イラク革命が勃発
	③
1979年	イラン＝イスラーム革命が勃発 <sup>49</sup>
	④

**47** 下線部47がおこった時期として最も適切なものを**略年表**中の①～④の中から1つ選びなさい。

**48** 下線部48を主導した人物の説明として最も適切なものを、次の1～4の中から1つ選びなさい。

1. この人物は、スエズ運河の国有化を宣言し、その結果起こった戦争に勝利した。
2. この人物は、石油国有化を宣言したが、アメリカの支援を受けたクーデタによって失脚した。
3. この人物は、PLOの議長として武装闘争を指導していたが、イスラエルとオスロ合意を結んだ。
4. この人物は、大統領に就任し、カリフ制の廃止や文字改革をおこなった。

**49** 下線部49によって倒れた最も適切な王朝を、次の1～4の中から1つ選びなさい。

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| 1. カージャール朝(ガージャール朝) | 2. サファヴィー朝    |
| 3. パフレヴィー朝          | 4. ムハンマド＝アリー朝 |

問5 3つの班が発表に向けて作成したメモの正誤の組み合わせとして最も適切なものを、次の1～6の中から1つ選び、その番号を**50**にマークしなさい。

#### 1班のメモ

ルーマニアは、社会主義国にもかかわらず、「プラハの春」への軍事介入に参加しなかった。

#### 2班のメモ

ベトナム戦争の際に、大韓民国はベトナム民主共和国を支援するために、軍隊を派遣した。

#### 3班のメモ

アメリカは、イラン＝イラク戦争の際に、イラクのフセイン大統領を支援した。

- |               |               |               |
|---------------|---------------|---------------|
| 1. 1班のみ正しい。   | 2. 2班のみ正しい。   | 3. 3班のみ正しい。   |
| 4. 1班のみ誤っている。 | 5. 2班のみ誤っている。 | 6. 3班のみ誤っている。 |